

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 8 年 7 月 2 7 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
理事（水産大学校代表）三木 奈都子

1. 調達内容

- | | |
|-------------|--|
| （１）調達件名及び数量 | 練習船耕洋丸・天鷹丸外航代理店業務一式 |
| （２）調達仕様 | 入札説明書による |
| （３）履行期間 | 令和 9 年 3 月 3 1 日 |
| （４）履行場所 | 入札説明書による |
| （５）入札方法 | 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 1 0 0 分の 1 0 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 1 1 0 分の 1 0 0 に相当する金額を入札書に記載すること。 |

2. 競争参加資格

- （１）国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成 1 3 年 4 月 1 日付け 1 3 水研第 6 5 号）第 1 2 条第 1 項及び第 1 3 条の規定に該当しない者であること。
- （２）令和 7 ・ 8 ・ 9 年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等」の業種「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」のいずれかの等級に格付けされている者であること。
- （３）国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
ただし、全省庁統一資格に格付けされている者である場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- （４）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 3 2 条第 1 項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書、入札心得書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を受けること。
- ① 直接交付
山口県下関市永田本町二丁目 7 番 1 号
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校
校務部会計課用度係
電話 0 8 3 - 2 2 7 - 3 8 2 5
F A X 0 8 3 - 2 6 4 - 2 0 8 0
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「練習船耕洋丸・天鷹丸外航代理店業務入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あて F A X 送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「練習船耕洋丸・天鷹丸外航代理店業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あて F A X 送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、令和 8 年 8 月 1 0 日までに上記 3. あてにメール（アドレスは入札説明書に記載）又はファックスにて質疑を行うこと。当日までの質疑を取りまとめ、回答は入札説明書受領者全員に対して行うとともに当機構のホームページにて公表することにより入札説明会に代える。

なお、当該日以降に質疑が発生した場合も随時受け付け、同様に対応する。
ただし、質疑内容に個人に関する情報であって特定の個人を識別し得る記述がある場合及び法人等の財産権等を侵害するおそれのある記述がある場合には、当該箇所を伏せ又は当該質疑を公表せず、質疑者のみに回答することがある。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所

令和 8 年 8 月 1 8 日 1 1 時 3 0 分
山口県下関市永田本町二丁目 7 番 1 号
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産大学校 本館 1 階第 1 会議室 A
- (2) 郵便による入札書の
受領期限及び提出場所

令和 8 年 8 月 1 7 日 1 7 時 0 0 分
3. ① に同じ

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて
使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金

免除
- (3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否

要
- (5) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知
書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
次の①及び②いずれにも該当する契約先

① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長
相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注 1 とし
て再就職していること。

② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の 3 分の 1 以上を占めているこ
と※注 2 なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国
立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。
- ※注 1 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有す
る者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力
を与えると認められる者を含む。

※注 2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲
げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引
の実績による。
- (2) 公表する情報

上記 (1) に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契
約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構 O B ）の人数、職名及び
当機構における最終職名

② 当機構との間の取引高

③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいず
れかに該当する旨

3 分の 1 以上 2 分の 1 未満、2 分の 1 以上 3 分の 2 未満又は 3 分の 2 以上

④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報

① 契約締結日時点で在職している当機構 O B に係る情報（人数、現在の職名及び当
機構における最終職名等）

② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高
- (4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として 7 2 日以内（4 月に締結した契約について

は原則として９３日以内)

(５) その他

当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

８．公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成１９年２月１５日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: https://www.fra.go.jp/home/keiyaku/files/pledge_requestnote_contract2.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか１箇所に１回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業 務 仕 様 書

1. 件 名 練習船耕洋丸・天鷹丸外航代理店業務
2. 業務目的 当校所属漁業練習船耕洋丸・天鷹丸が、令和8年度遠洋航海実習のための運航にかかり発生する各種手続、外地寄港における現地代理店との連絡調整業務等を行うこと。
3. 運航予定 別紙運航予定表のとおり
4. 業務対象期間 ○耕洋丸
令和8年10月14日から
令和8年12月13日までの運航にかかる、業務の発生する期間

○天鷹丸
令和8年12月3日から
令和8年12月15日までの運航にかかる、業務の発生する期間
5. 履行期限 令和9年3月31日
6. 業務内容 遠洋航海における、下記の業務。外地寄港地で現地代理店に行わせる業務の連絡調整を行うこと。
○耕洋丸
 - ① 耕洋丸 資格変更手続（外変・内変）
 - ② 本邦出入港手続以下、外地寄港地
 - ③停泊岸壁の確保
 - ④水先業務
 - ⑤綱取り放し
 - ⑥税関、入管、検疫手続
 - ⑦その他、関係当局の情報収集、治安・保健衛生等の情報提供依頼、入国ビザ発給などの各種手続き
 - ⑧通訳
 - ⑨給水の手配及び立ち合い、食糧補給の手配調達、塵芥収集運搬の手配
 - ⑩夜間の照明、ワッチマン
 - ⑪通信（FAX、電話、外地寄港地レンタル携帯電話）
 - ⑫必要物品の購入、修理、賃貸
 - ⑬乗船乗組員・調査員交替（乗下船手続）のサポート
 - ⑭その他、上記以外の代理店業務一式

○天鷹丸

①天鷹丸 資格変更手続（外変・内変）

②本邦出入港手続

以下、外地寄港地

③停泊岸壁の確保

④水先業務

⑤綱取り放し

⑥税関、入管、検疫手続

⑦その他、関係当局の情報収集、治安・保健衛生等の情報提供依頼、
入国ビザ発給などの各種手続き

⑧通訳

⑨給水の手配及び立ち合い、食糧補給の手配調達、塵芥収集運搬の手配

⑩夜間の照明、ワッチマン

⑪通信（FAX、電話、外地寄港地レンタル携帯電話）

⑫必要物品の購入、修理、賃貸

⑬乗船乗組員・調査員交替（乗下船手続）のサポート

⑭その他、上記以外の代理店業務一式

7. その他

契約締結後は現地代理店を早急に確定させ、請負者側の担当者の役職・氏名・連絡先等と併せて書面にて提出すること。

予期せぬ事由による上記以外の業務が発生した場合は、担当職員の指示によるものとする。

8. 特記事項

詳細については、担当職員の指示に従うこと。

漁業練習船「耕洋丸」運航予定表

1. 運航目的 水産大学校、海洋管理学科・海洋機械工学科の4年次生を乗船させ
遠洋航海実習を行う。

2. 船舶概要

- | | | |
|-----|----------|-----------------|
| (1) | 船名 | 耕洋丸 (KOYO MARU) |
| (2) | 船舶番号 | 第 140491 号 |
| (3) | 信号符字 | 7JBZ |
| (4) | 長さ (全長) | 87.59 m |
| (5) | 長さ (垂線間) | 77.50 m |
| (6) | 幅 (型) | 13.60 m |
| (7) | 計画満載喫水 | 5.90 m |
| (8) | 国内総トン数 | 2352 tons |
| (9) | 国際総トン数 | 2703 tons |

3. 外航航海日程 (以下の日付は全て日本時間)

港名	入港日	出港日	備考
下関		R8.10.18	
ベノア (インドネシア : バリ島)	R8.11.5	R8.11.11	
那覇	R8.12.8	R8.12.13	
鹿児島	R8.12.18	R8.12.23	
下関	R8.12.25		

漁業練習船「天鷹丸」運航予定表

1. 運航目的 水産大学校専攻科生（船舶運航課程・舶用機関課程）を乗船させ航海実習を行う。

2. 船舶概要

- | | | |
|-----|----------|------------------|
| (1) | 船名 | 天鷹丸 (TENYO MARU) |
| (2) | 船舶番号 | 第 142906 号 |
| (3) | 信号符字 | 7JZG |
| (4) | 長さ (全長) | 64.67 m |
| (5) | 長さ (垂線間) | 58.00 m |
| (6) | 幅 (型) | 11.90 m |
| (7) | 計画満載喫水 | 4.94 m |
| (8) | 国内総トン数 | 995 tons |
| (9) | 国際総トン数 | 1354 tons |

3. 外航航海日程（以下の日付は全て日本時間）

港名	入港日	出港日	備考
下関		R8.12.5	12.3 外変
釜山	R8.12.7	R8.12.12	
下関	R8.12.15		12.15 内変